

第2章 50年 そしてこれから

50 years and beyond



Logo mark

ロゴデザインは、演奏者の魂と技術の伝承を象徴しています。太鼓の演奏は、心だけでなく手と腕を使った身体全体の表現です。演奏者が身体全体でリズムを打ち、観客に感動を伝えるその姿勢を、デザインに反映しました。演奏者として次世代へ技術を伝承していき、地元に愛され続ける「米子がいな太鼓」は、50周年を迎えます。

Concept

このロゴは、演奏者の力強さと米子のエネルギーを、筆で描かれた上下の手や腕の形に見立てて表現しています。さらに、未来の未知数の可能性を示すために、霧のような要素も取り入れています。これにより、「米子がいな太鼓」がどのように発展していくのか、その無限の可能性を感じさせるデザインとなっています。

作:eve

響創 きょうそう

今後も人の心に響く太鼓を打ち続けることを継承して「鼓動心響」の響を取り、響創にしました。今までの50年間の響も大切にしつつ、新しい響を創り、創設100周年に向けて米子がいな太鼓保存会の新しい時代を創りたいという意味です。

作:平野 裕晴

創立50周年記念式典・祝賀会

50th Anniversary Ceremony and Celebration



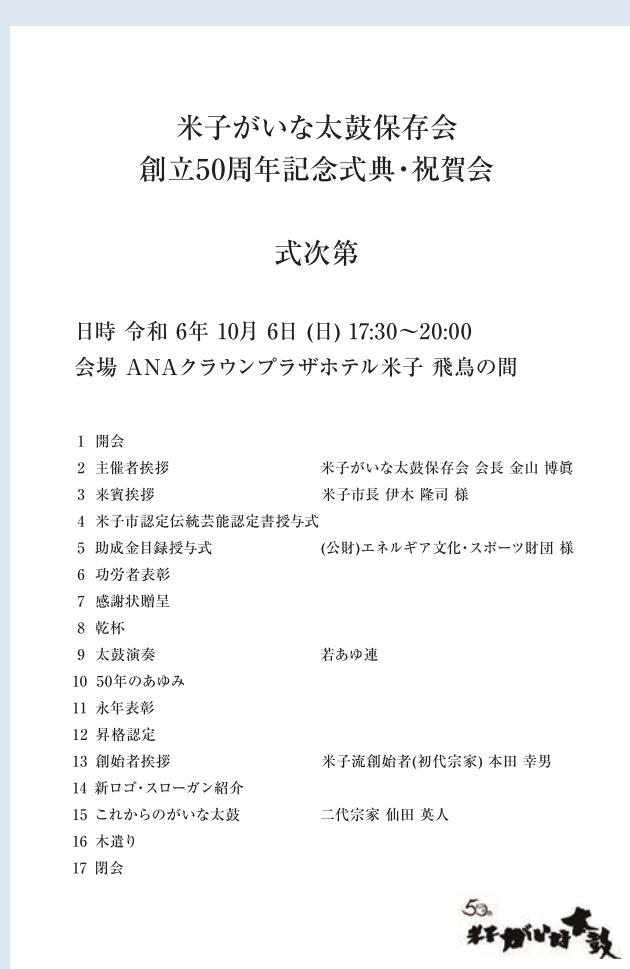
米子がいな太鼓保存会 創立50周年記念式典・祝賀会

式次第

日時 令和 6年 10月 6日 (日) 17:30～20:00

会場 ANAクラウンプラザホテル米子 飛鳥の間

- 1 開会
- 2 主催者挨拶 米子がいな太鼓保存会 会長 金山 博真
- 3 来賓挨拶 米子市長 伊木 隆司 様
- 4 米子市認定伝統芸能認定書授与式 (公財)エネルギア文化・スポーツ財團 様
- 5 助成金目録授与式
- 6 功労者表彰
- 7 感謝状贈呈
- 8 乾杯
- 9 太鼓演奏 若あゆ連
- 10 50年のあゆみ
- 11 永年表彰
- 12 昇格認定
- 13 創始者挨拶 米子流創始者(初代宗家) 本田 幸男
- 14 新ロゴ・スローガン紹介
- 15 これからのがいな太鼓 二代宗家 仙田 英人
- 16 木造り
- 17 閉会



日時 令和6年10月6日（日）17：30～20：00
会場 ANAクラウンプラザホテル米子 飛鳥の間

米子市認定伝統芸能の第一号認定という新たな展開

令和6年10月6日、ANAクラウンプラザホテル米子において来賓、会員、現役メンバー、子供連保護者、OBなど149名が参加し盛大に開催された。会場が暗転し、米子がいな太鼓保存会のプロモーションビデオ映像が流れ、緊張感の残る雰囲気の中、創立50周年記念式典が開幕した。金山会長挨拶では、「50年の間ご支援いただいた感謝と共に、「人、時代は変われど、われら米子の鼓動としてより力強く、より艶やかにこの地に響き続けてまいります」の言葉で結ばれた。伊木市長からは、素晴らしい演奏を後世に残し、末永く続けてもらいたいとの想いで「米子市

認定伝統芸能」の制度を創設し、第一号として認定した。この認定をひとつの契機として更に飛躍していただきたいとの祝辞と共に、認定書を授与いただいた。

永年の功績に対して功労者表彰、感謝状贈呈の後、若あゆ連の勇壮な太鼓演奏から祝賀会が始まった。祝賀会の中で50年の歴史を振り返る映像が流れ、参加者から笑い声も起った。30年以上の現役メンバーへの表彰状贈呈、50年を期して準師範、大師範がそれぞれ認定された。

【功労者表彰】

松田 一三（前会長）
永田 祥二（元会長）
門脇 玲子（副会長）
鶴田 陽介（元副会長）

【感謝状贈呈】

山陰酸素工業株式会社、米子市文化活動館、JRA ウインズ米子就将小学校、啓成公民館、尚徳小学校、山地二区自治会
公益財団法人エネルギー文化・スポーツ財団

【現役50年以上】

本田 幸男（若連）

【現役40年以上】

仙田 英人、上田 正雄、仙田 裕二、宇山 則暁（以上、若連）

【現役30年以上】

遠藤 千尋、草瀬 直美、青砥 宏英（以上、若連）
保木本 賢一、池口 栄夫、遠藤 史章（以上、錦聚連）

【大師範】

草瀬 直美（若連）

【準師範】

栗谷 晃（若連）、青砥 宏英（若連）、松浦 純二（酸友連）

敬称略、順不同

50周年記念コンサート

鼓動心響

50th anniversary concert



米子がいな太鼓保存会50周年記念コンサート「鼓動心響」が、11月9日に米子市公会堂で開催された。出演者は13団体、約120名を数え、50年の集大成とも言える太鼓の演奏を繰り広げて、約700名の観客を魅了した。

16時30分の開場前に、ホワイエにて担ぎ桶太鼓と篠笛のウェルカム演奏で来場者を出迎え、コンサートは本田創始者、仙田宗家が率いる「匠」による演奏で始

まり、4時間に渡りがいな太鼓の演奏を披露した。20代のメンバーを中心とした若獅子、中学生・高校生からなる若あゆ連による「尼子再興＝勝田浜合戦・山中鹿之助幸盛＝」により2部の始まりを迫力満点の演奏で飾った。出演メンバー全員で客席も使い演奏したエンディングの「喜楽」はメンバーと観客が一つになり会場全体を盛大に盛り上げ最高のコンサートとなった。

日時 令和6年11月9日(土) 17:00 ~ 21:00
会場 米子市公会堂 大ホール



<第1部>

- 1 オープニング演奏「薰風」 匠
2 50周年記念演奏 _____ 匠
 飛天
 美
 夢・追・人
3 暁 _____ 若獅子
4 お祭り太鼓 _____ 子供連合同
5 burn. _____ 尚徳子供連
6 遊奏 _____ 韶子供連
7 PASSION _____ 若連
8 GOGYO _____ 韶連
9 雄飛 _____ 極

<第2部>

- 10 尼子再興 = 勝田浜合戦
 ・山中鹿之助幸盛 = _____
11 結・新た _____
12 俊爽 _____
13 義友合奏 _____
14 大宙 _____
15 KODAMA _____
16 轟~若鮎 _____
17 がいな太鼓 _____
18 エンディング演奏「喜楽」 _____
若獅子・若あゆ連
啓成子供連
錦聚連
酸友連
福米東子供連
就将子供連
若あゆ連
極
全連

We make the future

— 未来を創る —



▼ MEMBER PROFILE



コーディネーター
草瀬直美
(若連)



粟谷 晃
(若連)
姉がやっていたから入団



渡部華英
(錦聚連)
姉がやっていたのを見て
入団



樋口海斗
(酸友連)
水引先輩に誘われ、庄に
負けて入団



菅 月紗
(錦聚連)
父と兄がやってて
カッコ良かったから入団



武田萌
(若連)
太鼓が好きで、お母さんの
友達に誘われて入団



荒金奈々花
(若連)
姉がやってて、保育園でも
演奏していたから入団



平野裕晴
(酸友連)
両親にゲームと漫画本を
買ってあげると言われ入団



荒金優菜
(若連)
友達に誘われ、保育園で
も演奏していたから入団

若手が語る 未来への情熱と挑戦

太鼓への思い、好きな曲、今後の目標を語り合う。伝統を継承し、未来へ繋ぐ熱意が溢れる座談会。

受け継がれる魂 太鼓の魅力と挑戦

草瀬 最初に、プロフィールや所属チーム、太鼓を始めたきっかけを聞きましたが、やっぱり面白いね。強制が大半だと思っていたけど、今の子もそうだけど兄弟でやっている子が多いのかな? 子供連から若あゆに上がる人数が増えて颶ができたけど、颶を経験した人は何で颶にいってみようって思ったの? 奈々ちゃんはお姉ちゃんがやっていたから?

荒金 それもあるし、オリジナル曲が楽しそうだなって思ったのと、福米東子供連で遠藤コーチに習い、颶でも遠藤コーチだったので、迷いなく入りました。

菅 お兄ちゃんがいて、一緒に打ちたいと思ったので上がりました。

渡部 私は、旋風を打ちたかったので颶に上がりました。

草瀬 月ちゃんと萌ちゃんと華英ちゃんは、同じ年だけ初めから仲良しだったの?

渡部 私は颶から一緒になったので、そこからさらに仲良くさせてもらっていますが、子供連の時も結構話をしたりしていました。

菅 私と萌ちゃんは子供連から同じ鼓若で、華英ちゃんとは颯から一緒になったけど、子供連の時から顔が似ていると言われ知っていたし、話もしていました。

草瀬 颯、若あゆと続けてやってから、大人連に入って、どうだったかな？ 海斗とかは、大人になってから始めたじゃない。

樋口 入社して研修の時に、松浦さんと一緒に回っていましたけど、すごく物静かな怖い人だなって思っていましたけど、太鼓の時はふざけられますし、なんか違うんだな！って。

粟谷 若あゆの時のことをあまり覚えないんですけど、がいな祭で出番が少なくて、ちょっと残念だなって思っていました。その当時、若連の出番が多くて、若連に入り、入ったら今度は極の出番が多くて、極にもなりました。

平野 初めは高校卒業したら県外に行こうと思っていたので入るつもりではなかったんですけど、地元の企業に入れたんで、大人連に入ったって感じです。特に大人連に入ったことでの違いはそんなないです。

草瀬 晃は、今、がいな祭担当ももらっているけど、どう？

粟谷 忙しいですね。いつかはやらないといけなくなるんだろうなとは思っていましたけど…。

草瀬 あはは、そういう空気感あるよね。次は自分が？って感じることある。華英ちゃん、笛めっちゃやってるけど、どう？

渡部 最近はワークショップとかして笛ができる人が増えてきているんですけど、笛できる人っていうイメージが着いちやって。本当は太鼓の方がしたいです。



【若手メンバーの思い出と経験】

草瀬 子供連の時に思い出深いエピソードはありますか？ どっか遠征に行ったことがある人？

平野 子供連では行ってないけど、颯の時に鹿児島であった国文祭に行きました。

荒金な 私も行きました。

草瀬 どうだった？ やっぱりああいう遠征っていいよね？

平野 いやー楽しかったですね！！

草瀬 その鹿児島の遠征の時はみんなバスで行ったんだよね？ どっか寄ったの？

荒金な うんうん。バスで夜出発してバスで寝て、朝、鹿児



島に着きました。着いてリハーサルして、2日目が本番で演奏しました。

平野 指宿で砂風呂に入って、泊まって、熊本行って、大宰府天満宮にも行きました。中学3年生の時でした。

草瀬 今度は逆に大人連で例えばどっか行ったりとか、合宿したりとか、これ楽しかったなってことや、思い出に残っているステージとかある？

荒金ゆ 入ったときには合宿とかなかったですね。ステージはどこにも行ってないんで…出てこないです(汗)

草瀬 特にないかー。今の若いメンバーの時代はね。さっき、昔太鼓をされていたOBの話を聞いたけど、毎週のようにステージがあって、県外にも行ったりしてたんだって！ それから練習や出演が終わったら、必ず飲み会があったらしい。それが楽しかったから続けて来れたのかなって言っておられました。

【がいな太鼓の魅力と曲の特徴】

草瀬 次に、がいな太鼓の曲の魅力ってどこにあると思いますか？ がいな太鼓の一番好きな曲とか。私は、“がいな太鼓”が一番好き。でも木遣りはなんかすごく難しい。新しい曲もどんどん増えてきているけど、リズム組曲太鼓ってちょっと特徴がある曲の構成になっているし。みんなが考えるこれががいな太鼓の魅力だと思うことがあれば。

荒金ゆ 好きな曲は“旋風”です。イケイケどんな感じが、打っていて爽快な感じがして好きです。

草瀬 月ちゃん、錦聚連だけど、やりたい曲があって錦聚連にいったの？





【 がいな太鼓の未来と 若手メンバーの抱負 】

草瀬 今、ワークショップやYouTube配信とかいろんな事業をしていて、がいな太鼓をもっともっと発展させたいとか、人を充実させてとか、やっていくためにはみんなで頑張っていかないといけないと思う。これからのがいな太鼓に期待すること。こんなことやってみたい目標とかあれば教えてほしいです。

平野 県外とかにもうちょっと演奏しに行きたいですね。あんまりないので…。

栗谷 東京、行ったよね。裕晴は行っているほうだよね？

平野 はい、東京に行かせてもらいました。楽しかったです。

渡部 今はほとんどがいな太鼓保存会の曲しかしてないんですけど、最近でしたら“烈”とかしますし。保存会の伝統ある曲もいいんですけど、オーブンに使ってもいい曲もあるので、いろんな曲も演奏してみたいなって思います。そうしたらモチベも上がります。

草瀬 確かにね！萌ちゃん、“烈”やってるけど、どう？これからも笛やってみたい？

武田 やります、やります！さっきも車の中で吹いて練習していました。



栗谷 萌ちゃんは太鼓を見てかっこいいなと思って始めたタイプだけん、がいな太鼓でこれからこんなことをやってみたいとかある？

武田 ちっちゃい時にがいな太鼓ではない他の太鼓を見たりとかして、かっこいいなって思って。そんな感じで全国のいろいろなところでがいな太鼓を演奏して、かっこいいなって思ってくれたらうれしい。

草瀬 いいね。海外とか県外遠征みたいな感じでね。いろんな県外の団体さんが一堂に会するステージに出て、自分たちの太鼓がどう評価されるのかとか、がいな太鼓を初めて聞く人たちに見てもらって、ここがいいね、みたいなを感じてもらいたいとか、これからこんな活動をしていきたいなとかある？

栗谷 逆に、見に行きたいです。お客様として

平野 友達と一緒に、TAO、見に行きました。

草瀬 エンターテインメントが強いけど、どうだった。私は、お客様をすごい楽しませてくれるのがいいなって思っていて…！

平野 いやーすごかったです。外国人受けしそう。見ていて楽しいです。

粟谷 パーカッションとか、見とて面白い！

草瀬 がいな太鼓にもうちょっとこれがあればいいのってある？お客様を楽しませることができればいいなとか、一緒に盛り上がる曲があればいいなとか。最近では「喜楽」とか、一緒に楽しみましょうみたいなのが出来たけど。私は笛をメインにした曲があって、笛のメロディーに合わせて太鼓を打つとか、そんな曲があつても面白いのかなって。月ちゃんは、「俊爽」以外に好きな曲ないの？

菅 “雄飛”めっちゃ好きです。

草瀬 やっぱり“雄飛”は人気だね！これからこうしたいとか、ありますか？優菜は結構ずっと近台やってるもんね。

荒金ゆ そうですね、でも小学校の頃は前が多くて、近台もしてましたけど、颶から近台だけになって、前がしたかったです。それからずっと近台ですね。

草瀬 へー、珍しいね～、それからずっと近台なんだ。今はどう？

荒金ゆ 今は逆に近台がいいです。他のところは無理です。出来ないです。

草瀬 近台だとスペシャリストで裕二さん、宇山さんとかいるけど、こんな感じで打てたらいいなみたいなのある？

荒金ゆ 裕二さんみたいには打ちたいなって思うんですけど、ノリがいいところは宇山さんみたいな感じをまねしたいなって思います。

草瀬 なるほどね。みんなそれぞれ、目標の人とかいるんかなって思って。奈々ちゃんある？

荒金な 草瀬さん！！

草瀬 本当!?ありがとう!!さすがしこんどういたけんなー(冗)私なんかは、若あゆから大人連に入る時に、仙田宗家みたいに打ちたいなって思って、入ったんだけど。

樋口 ちょっとレベルが違います、全員すごいなって思います。みんなのレベルまで打ちたいなって思っています。

草瀬 では、これから目標や抱負を教えてください。

粟谷 僕はずっと仙田宗家を尊敬しています。僕はだいたい、すぐに飽きてしまって、なんでも続かないタイプなんですけど、宗家がかっこよくて。今度は自分が目標とされる「粟谷さんと同じように打ちたい」と思ってもらえて、子どもたちが太鼓を続けるきっかけになればいいなと思います。が、まだまだ迷走中でございます。



渡部 がいな太鼓の名前がいろんなところに広がるよう、ステージとか極でたくさん依頼が来ていると思うんですけど、なるべく出て、がいな太鼓の名前を広める活動に貢献していきたいなと思います。

樋口 そこまで大きな事は言えないのですが、とりあえず今チームの人数が減ってきて、他のチームも減ってきているので、もっと盛り上げていって、ひとつのチームで大所帯になるようになればいいなと思います。個人的な目標は、引き続き勧誘を頑張っていきます。

菅 ステージを見に来てくれている人が結構年齢層が高い、おじいちゃんおばあちゃんとかが多い気がするので、若い人にも興味を持ってもらえるような太鼓が打ちたいです。

武田 私の目標は、今年50周年で年齢が20歳、もう50年で100周年なんですけど、年齢が70歳。今の本田創始者のご年齢に近い。ぎりぎりいけるんじゃないかなと。若い人たちを増やして、ぜひ100周年でも演奏したい！

荒金な 太鼓している人もだんだん減ってきてるので、子供連、颶連、若あゆ連もみんなが太鼓を続けたいと思ってもらえるように、我々も指導しに行って、ステージでもいろんなところに行って、みんなにがいな太鼓を知ってもらいたいです。

平野 粟谷さんと一緒に、がいな祭の担当やコンサートの担当をさせてもらっていますが、見ている人が楽しいと思ってもらえるような事を考えていきたいと思います。

荒金ゆ 太鼓をしている人が減ってきています。自分たちが子供連の頃はもっと多かった。たくさんの方ががいな太鼓に入ってくれるように、勧誘をしています。引き続きがんばりたいです。

草瀬 このメンバーで、よその太鼓団体を見に行くっていうのもいいと思う。他を知れれば、モチベーションアップだし、がいな太鼓でもできるよね？とか前向きな捉え方ができると思うので。また教えてね。以上で若手の座談会を終わります。ありがとうございました。

